

## 中・四国心理相談員会 平成 29年度 研修計画

回	日時	内容	講師	場所
1	H29 5/20(土) 14:00～17:10	<p style="text-align: center;">〈29年度総会・記念研修会〉 もしも「死にたい」と言われたら —自殺リスクの評価と対応—</p> <p>クライアントから「死にたい」と言われた際にどう対応したらよいのか、自分を傷つける行動を繰り返すクライアントにどのようにかかわればよいのか、そして、自殺のリスクアセスメントとマネジメントの基本は何なのかについて、高名で知られる講師から学びます。</p>	国立研究開発法人 国立精神・ 神経医療研究センター精神保健 研究所 薬物依存研究部 部長 <b>松本 俊彦 先生</b>	広島市安芸区民 文化センター
2	7/22(土) 14:00～17:10	<p style="text-align: center;">解決志向ブリーフセラピー(SFBT)のコツ</p> <p>ダイレクトに解決に焦点づけていくユニークなアプローチ、解決志向ブリーフセラピー(SFBT)について、基本をしっかり捉えるとともに、SFBT を「知る」段階から「できる」「使える」に高めるためのコツを体験的に学びます。ある程度SFBT の基礎知識・経験のある方にも、初めてブリーフセラピーに触れる方にもご参加いただけます。</p>	吉備国際大学 心理学部心理学科 教授 <b>津川 秀夫 先生</b>	広島市西区民 文化センター
3	9/9(土) 14:00～17:10	<p style="text-align: center;">自分らしくより豊かに生きるための WRAP (元気回復行動プラン) ～可能性の扉はいつでも、誰にでも開かれている～</p> <p>WRAP(元気回復行動プラン)とはいい感じの自分であるために、不快で苦痛を伴う困難な状態を自分でチェックして、対応する行動プランです。WRAP の魅力は「自分が元気になるために自分自身でつくった道具(ツール)であること」です。クライアントの現状の改善とともに、もっと人生を楽しむための支援に役立つ方法を学びます。</p>	久留米大学文学部 社会福祉学科 講師 <b>坂本 明子 先生</b>	広島市西区民 文化センター
4	11/18 (土) 14:00～17:10	<p style="text-align: center;">認知行動療法の「なに」を「どう」使うか ～クライアントの「利益」に寄り添うかかわり～</p> <p>認知行動療法(CBT)には多くの技法・ツールがありますが、それらをカスタマイズして目の前のクライアントに「フィット」したものになってこそ、クライアントへの有効な支援になります。今回の研修では、認知行動療法の基本的な部分のおさらいと、いわゆる「第〇世代」にこだわらない、クライアント利益優先の CBT の進め方について研修します。</p>	中・四国心理相談員会会長 広島心理教育研究所代表 <b>小村 緩岳 先生</b>	広島市安芸区民 文化センター
5	H30 2/3(土) 14:00～17:10	<p style="text-align: center;">からだの動きを通したこころのマネジメント</p> <p>ストレスや緊張緩和には、自分の心の状態を知り、自分と向き合い、「ホッ」とする体験による「こころのマネジメント」が有効です。今回の研修では、座位、立位、歩行などのどこでもできる「動き」の実技を通して、こころのマネジメント法を実践的に学びます。応用として、組織としてのこころのマネジメントへの取り組み方についても学びます。</p>	広島大学大学院教育学研究科 心理学講座 教授 <b>服巻 豊 先生</b>	広島市安芸区民 文化センター

**研修会費:会員 2.000 円 非会員 4.000 円**

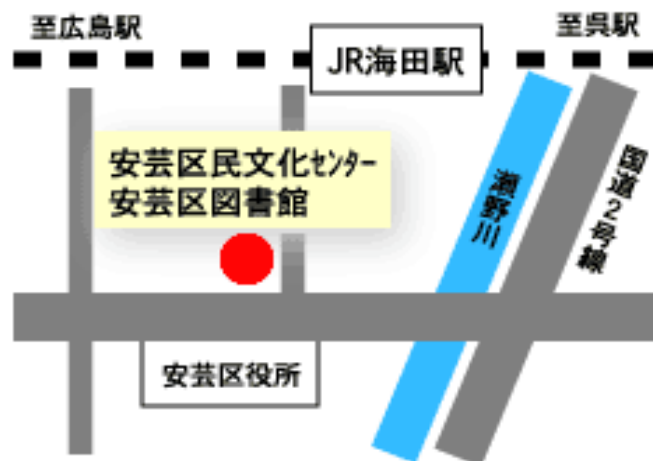
※資料等の準備の都合がありますので、一週間前までの事前申し込みにご協力ください。

# 会場 MAP

## 1. 広島市安芸区民文化センター

広島市安芸区船越南 3-2-16 (Tel082-824-1330)

- ・ J R 山陽本線&呉線  
「海田市駅」下車南口から徒歩 5 分
- ・ 広電バス 熊野方面行き  
芸陽バス 海田・西条・阿戸方面行き  
「船越町安芸区役所前」徒歩 1 分



## 2. 広島市西区民文化センター

広島市西区横川町 6-1 (Tel082-234-1960)

- ・ J R 山陽本線  
「横川駅」下車徒歩 3 分
- ・ 市内電車 「横川電停・横川 1 丁目電停」徒歩 5 分
- ・ 市内バス 「横川新町バス停・横川 1 丁目バス停」  
徒歩 5 分

